

広島大学短期交換留学プログラム 派遣留学報告書
HUSA (Hiroshima University Study Abroad) Program Report

記入日/Date		2019年 12月 5日
派遣プログラム Name of Program	<input checked="" type="checkbox"/> HUSA <input type="checkbox"/> USAC <input type="checkbox"/> UMAP	
留学先大学 Host University	オークランド大学 (国名/Country : ニュージーランド)	
所属学部・学科等名 School/Graduate School at Host	Faculty of Science (School of Environment・School of Chemical Sciences) / Faculty of Medical and Health Sciences (School of Population Health)	
在籍身分 Status at Host University	Exchange Student (ex. Exchange Student, Special Auditing Student)	
留学期間 Period of Program	2019年 3月 4日 ~ 2019年 11月 18日	

1. 留学するまで / Preparation for the Program

留学への志望動機・ 派遣先大学を希望した理由 Purpose of Study / Reason of Host Choice	留学への志望動機：広島大学での専攻と異なる専攻を学びたかったから。英語でのコミュニケーションをより円滑にできるようにする良い機会だと思ったから。 派遣先大学を希望した理由：学科のプログラムの関係で秋始まりの大学へ留学することができなかったが、春始まりのオセアニア圏の大学であれば留学が可能であったから。高校一年生の時に初海外としてニュージーランド研修に参加した際、何も話すことができず悔しい思いをしたが、今の自分ならばリベンジできるかもしれない、どこまでいけるか試してみたいと思ったから。
留学準備を始めた時期（応募する 何か月前ですか？） Commencement of Preparation for Application	1ヶ月前
事前準備について（どのような準備 をしたか、しておけばよかったか） Preparation Completed Prior to Study Abroad	早めの語学試験の受験 (私の場合、語学試験の結果が返却されてから申し込みの締め切りまで1週間しかなく、先生方にご迷惑をかけてしまいました。)

2. 渡航について / Visa and Flight Information

ビザについて Visa	ビザの種類 / Visa Type : 学生ビザ
	ビザ申請先 / Location of Visa Application : New Zealand Immigration ホームページ
	提出書類 / Required Documents : パスポート写し、大学の成績証明書、留学先の入学許可書、預金残高証明書、胸部X線検査の診断書などをオンラインで提出
	手続きに要した日数 / Duration of Visa Application Process : 2週間
その他必要な事前手続き Other Required Procedures	
出国年月日/ Date of Departure	2019年 2月 15日
経路（往路）/ Route (Outward)	成田国際空港 → ナンディ国際空港 → オークランド国際空港
現地での出迎え Pick-up Service	<input checked="" type="checkbox"/> 有/Yes (大学関係者/Univ. Staff) ・ その他/Others <input type="checkbox"/> 無/No

到着後オリエンテーションの有無・期間・内容 Orientation, Period, Contents	<input checked="" type="checkbox"/> 有/Yes	有の場合 期間/Period : 2月25日 - 3月3日 (If Yes) 内容/ Indicate Content Covered during Orientation 簡単なレクリエーション、施設紹介
	<input type="checkbox"/> 無/No	
帰国年月日 / Date of Return	2019年 11月 27日	
経路(復路) / Route (Return)	オークランド国際空港 → 成田国際空港	

3. 留学費用について / Expenses

文 金額 / Expenses	総額	142万5千 円/yen	
	Total Amount		
内 訳 Details	渡航費(往復) / Flight Ticket (Round Trip)	10万	円/yen
	ビザ申請手数料/ Visa Application Charge	0	円/yen
	予防接種費用 / Immunization Charge	0	円/yen
	保険料 / Travel Insurance	15万	円/yen
	教材費(授業料以外の学費) / Learning Material (Extra Tuition Fee)	2万	円/yen
	宿舍費(住居費) / Accommodation Fee	80万	円/yen
	光熱費 / Utility Cost	0	円/yen
	食費 / Meal Cost	25万	円/yen
	通信費(インターネット・携帯) / Internet, Phone	1万5千	円/yen
	交通費(宿舍-大学間) / Transportation (Accommodation ~ Univ, Campus)	0	円/yen
	交際費 / Social Expenses	3万	円/yen
	その他 / Others (部活でかかった費用)	6万	円/yen

4. 授業・修学について / Courses and Study

授業の概要について(カリキュラム, プログラム, 履修した科目, 時間数, 履修形態等) / Brief Description of Courses (Curriculum, Program, Registered Courses, Study Hours, Course Style)	主に School of Environment (Earth Science / Geography / Environmental Science) のコースを履修。School of Chemical Science と School of Public Health のコースも履修。すべてのコースで講義と実習(演習や実験)がセットになっている。前期は3コース、後期は4コース履修。
単位互換希望の有無 / Credit Transfer from Host to Home University	<input checked="" type="checkbox"/> 有/Yes <input type="checkbox"/> 無/No
授業・勉強についてのアドバイス(留学前の履修, 留学中, 単位取得等) / Advice for Class and Study (Before and During Study Abroad)	講義や演習の進度がハイペースであったり、実験をペアの人と協力して手際よくやっていく必要があったり、2000字を超えるエッセイなどが複数回出されることが多いので、ハードなことは覚悟して臨むとよいと思います。
日本と異なる授業形態などにおける困難や挑戦(ティーチングスタイル・先生と学生との関係性など) / Difficulties and Challenges Faced in Classes Different from Japan (Teaching Style, Relationship with Professors/Lecturers)	講義を受けて終わりといった授業はほとんどなく、演習、実験、グループワークなどを求める授業が一般的なため、毎週気が抜けないところが困難な点かと思います。 学生が授業中に積極的に先生に質問をして、他の学生も巻き込みながら議論を発展させていくような授業スタイルが印象的でした。

5. 生活等について / Lifestyle		
(1) 留学先の住居について / Accommodation		
住居の種類 Type of Accommodation	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の寮 / University Dormitory <input type="checkbox"/> アパート / Apartment <input type="checkbox"/> その他 / Others ()	
住居の広さ Size of the Room	約/approximately m ²	同居人の有無 Roommate(s)? <input checked="" type="checkbox"/> 有 / Yes (3人/People) <input type="checkbox"/> 無 / No
住居に附属する設備 Facilities in Accommodation	<input checked="" type="checkbox"/> 電気/ Electricity <input checked="" type="checkbox"/> ガス/ Gas <input checked="" type="checkbox"/> 水道/ Water <input checked="" type="checkbox"/> 給湯/ Hot Water <input checked="" type="checkbox"/> シャワー/ Shower <input type="checkbox"/> 風呂/ Bathtub <input checked="" type="checkbox"/> 水洗便所/ Flushable Toilet <input checked="" type="checkbox"/> 暖房/ Heating <input checked="" type="checkbox"/> 冷房/ Cooling <input checked="" type="checkbox"/> 台所/ Kitchen <input type="checkbox"/> 食堂/ Dining Room <input type="checkbox"/> 固定電話/ Land-Line Phone <input checked="" type="checkbox"/> インターネット/ Internet <input type="checkbox"/> その他/ Others ()	
住居費 Accommodation Fee	1ヶ月当たり/ per month \$1128 (現地通貨/ local currency)	約/ approximately 7.9万円/yen
留学先での住居全般に関するアドバイス Accommodation Advice	オークランドの住居は全体的に高いです。	
(2) 医療について / Medical Care		
保険の加入先 Insurance (Who Designated)	<input checked="" type="checkbox"/> 本学指定の保険 / Hiroshima University <input checked="" type="checkbox"/> 留学先大学指定の保険 / Host University <input type="checkbox"/> その他 / Others ()	
保険の補償内容 Insurance Coverage	補償額 / Coverage 死亡 / Death 1千万円 / yen, 入院1日 / per day of Hospitalization 円 / yen その他 / Others ()	
留学前後での予防接種の必要の有無 Immunization Requirement	<input type="checkbox"/> 有 / Yes (種類 /Acquired Immunizations : , 医療機関名 / Location of Immunization :) <input checked="" type="checkbox"/> 無 / No	
留学先国の医療事情 (日本と比較して) Difference in Medical Service (Compared to Japan)		
留学先での健康管理、衛生面について特に注意すべきこと Healthcare and Hygiene	年中半袖短パンで過ごせますが、夜に気温が下がることがあるので特に冬は上着を常備するといいかもかもしれません。	
(3) 危険を感じた地域、状況、安全管理において注意したこと / Dangerous Situations and Locations Encountered, Possible Advice for Risk Management		
アルバートパークには夜間近づくなど地元の方々から口を揃えて言っていたので夜間はアルバートパークを横断しないことをおすすめします。		
(4) 食生活についてのアドバイス / Food – Related Advice		
オークランドでは世界中の料理が食べられるのでいろいろ試してみると発見があるかもしれません。		
(5) 気候・服装についてのアドバイス / Advice on Local Climate and Clothing		

半袖を多めに持っていくことをおすすめします。
(6) 学内外の施設・設備環境について (インターネット環境含む) / Available Resources (Library, Cafeteria, Campus Wi-Fi, etc.)
施設はかなり充実していますが、学生が多いため大方混雑していました。
(7) 現地学生や地域との交流について (どのような、機会・きっかけがありましたか?) / Communication with Local Students and People (Available Opportunities?)
授業だとなかなか交流は難しいのでサークルや部活動に入ると活発に行えると思います。
(8) 習慣やマナーの違いによる対人関係等、注意すべきこと / Care and Attention regarding Customs and Manners
宗教や性別に関して日本より敏感だと思ったため、そのあたりのトピックを話すときは気をつけるとよいかもしれません。
(9) 日本から持っていくべきもの、持っていきべきでないもの / What Should You Bring? What Should You NOT Bring?
日本のダイソーやジャパนมートがあるため、持っていかななくてもなんとかなります。
(10) その他生活等に関して参考となる情報・アドバイス / Other Useful Information and Advice about Life Abroad
物価は全体的に高いです。

6. 帰国後の進路について / Your Career After Study Abroad	
卒業予定年月 Expected Graduation Month and Year	2021年 / year 3月 / month (当初の卒業予定年月 / Expected Month and Year before Studying Abroad 2020年 / year 3月 / month)
卒業が遅れる見込みの場合、その理由 Reason for Extension of Graduation Month and Year?	<input checked="" type="checkbox"/> 4年次に留学したため / Participation in HUSA during 4th Year <input type="checkbox"/> 単位不足のため / Amount of Credits <input type="checkbox"/> 新卒で卒業するため / In order to graduate as a "new" graduate <input type="checkbox"/> その他 / Others (具体的に / Specific reason:)
現在の状況および今後の 予定・進路等 Current Situation, Plan and Career	帰国後から卒業研究に取り組み、一年遅らせて卒業。大学院進学を希望。
就職活動や留学前の単位 取得、教育実習等について の工夫 Pre-arrangement by yourself for your future job hunting, acquisition of credits of required courses and practicum, etc.	留学中は将来についてじっくり考える時間にもなるので、空いた時間に業界研究や様々な企業の情報を調べながら将来のイメージを確立した。将来の道が見えてくると勉学にも励みやすくなります。

8. 後輩へのメッセージ / Message for Outgoing Students who Desire to Study Abroad
何事もやってみましょう。 大抵なんとかなります。

9. 自由記述（日本語・1,200字程度） / Feedback (English about 600 words)

1. 留学を終えての所感

9ヶ月半(285日)の留学を終えての所感としてはやり遂げたという達成感があります。私は英語が得意ではないが他専攻を学ぶために留学を決心したため、やはり語学面で留学当初は大変苦労しました。スタート地点は到着初日の送迎バスの運転手や寮の受付の人が言っていることが理解できない、授業もついていけないというところでした。カレンダーを眺めて残りの日数に唖然としながらこの国でやっていけるのかと絶望した日を覚えています笑。しかし、来たからには吸収できるものは吸収したいという一心で分からないときは先生やチューター、周りの学生に積極的に尋ねたり、参加できるイベントごとには所構わず参加したり、サークルに入って友人をつくったりと人の輪を広げていくことで、気づいた時には会話に困る頻度が格段に減り、学業でも悪くない成績を得られるまでになっていました。また、少し余裕が出てきた5ヶ月目からは部活動として新たにスポーツを始め、チームのメンバーと日々練習を重ねながら4つの大会に出場しました。慣れない環境でどん底から文武両道に勤しめるまでに至り、達成感を感じています。

2. 留学期間中、最も印象に残った体験・出来事

外国で生きていく上で語学力よりも重要なものがあると気づかされた体験が最も印象に残っています。演習や実験をグループで行っている際に、メンバーが困っている問いに自分は考えを提示できる場面が何度かありました。勇気を出して伝えてみると、私のネイティブでない英語であってもメンバーは一生懸命聞いてくれてグループに貢献することができました。また、スポーツでは自分の足の速さを評価され、重要なポジションを担うことができました。これらの経験から、アイデア(意見)や能力というものは語学を超えて第一に必要なものとされうるものだと気づきました。巷で言われる「語学はツール」という言葉が身にしみ、自分は言葉をつかっていったい何をオファーできるのかということを考えさせられた出来事でした。

3. 留学の成果、留学前と比較して成長した点

留学前と比較して、より自分から行動できるようになったと思います。多種多様なバックグラウンドを持つ人々が集まっている都市に位置し、留学生が何千人もいるマンモス校の中では留学生というだけで相手にしてもらえることはほとんどありません。自分から動いて様々なイベントに参加したり、サークルや部活に飛び込んだり、率先して声をかけていかないといつまで経っても友達が増えることはない環境で必死に輪を広げにいった経験は、今後行動力やコミュニケーション力といった点で国内外問わず活かされていくと思います。

4. 今回の留学での経験や成果を今後どのように活かしたいか（将来のキャリアパスも含めて）

今回の留学で、広島大学で体系的に学ぶことができなかった環境科学や地球表層科学、環境に係る公衆衛生を学び、また、苦手としていた有機化学をしっかりと身につけることができました。そして、9ヶ月半ニュージーランドの雄大な自然に触れ合いながら将来についてじっくりと考えた結果、やりたいことを見つけることができました。今後は、学部の専攻とは異なる大学院に進み、希望の職業に就けるように日々精進していきたいと思っています。

5. 留学中の写真

